

事務事業評価 事業説明資料
【企業誘致の推進】

観光商工部 商工労政課

企業誘致の推進

■ 目的

地域に根ざした企業の誘致活動を推進し、産業振興及び雇用創出を図る。

■ 手段

関係機関・団体・個人との連携及び情報収集・発信を通じて、効果的な企業誘致活動を実施する。

- ① 企業誘致支援大使との連携
- ② 企業訪問
- ③ 産業立地フェアへの参加

企業誘致における本市のアピールポイント

- 豊富な水資源 十和田湖・奥入瀬溪流の豊富な地下水
- 冷涼な気候 空調コストの削減、高い作業効率の維持
- 安全な住環境 セーフコミュニティ認証都市 安全・安心なまち
- 少ない降雪量 県内では雪が少なく、生活・流通面での安心感
- 豊富な農畜産物 安全・安心・高品質
- 優秀で勤勉な人財力 低賃金で質の高い労働力の確保
- 安価な土地と住環境 県内主要都市と比較して安価

オーダー
メイドで
対応します

優遇 制度

- ◆ 固定資産税の課税免除 (3年間)
- ◆ 雇用奨励金 (1人50万円 最大1億円)
- ◆ 立地奨励金 (土地取得価格の1/4 最大5千万円)

※詳細条件あり

① 企業誘致支援大使との連携

- **設置** 平成26年12月
- **委嘱** 本市出身または本市にゆかりのある者等のうちから、市長が委嘱。平成28年度末の大使は12名。
- **活動内容**
 - ・ 企業誘致を目的とした本市に関する情報の発信
 - ・ 企業誘致に関する情報収集及びその情報を本市へ提供
 - ・ 本市の経済活性化に関する提言



▲大使名刺

① 企業誘致支援大使との連携 (その2)

■ 平成28年度の実績

● 市への情報提供 1件

- 本市への事務所設置の構想（東京本社の情報通信業）

● 情報交換会の開催（平成29年3月）

- 市長、担当者、大使6名参加
- 寄せられた主な意見
 - サービス業やIT関連企業へのアプローチを強化すべき
 - 大企業の誘致は難しく、むしろ既存企業を育て、地元資源を有効活用し事業展開する方がいい
 - 若年層の創業・起業の支援を強化すべき

② 企業訪問

■ 県外企業への訪問実績：3社

- 運送倉庫業（岩手県）平成28年10月
※企業誘致の問い合わせを受けての訪問
空き物件や優遇制度等を説明したが、誘致には至らず
- 情報通信業（東京都）平成28年11月
※企業へのヒアリングのため訪問
サテライトオフィス等の情報交換をしたが、誘致には至らず
- 情報通信業（東京都）平成29年3月
※企業誘致支援大使からの紹介
情報交換継続中

■ 市内企業への訪問実績：5社

- 最近の状況、人材確保、行政に対する要望等の聞き取り

③ 産業立地フェアへの参加

■ 目的

青森県への産業立地を促進するため、県企業誘致推進協議会と連携し、本県の立地環境の特徴や優位性、企業誘致関連プロジェクトの取組状況等について、企業関係者等にアピールする。

■ 会場・開催日等

会場	東京会場 (ホテルグランドパレス)	名古屋会場 (名鉄ニューグランドホテル)
開催日	11月1日	11月7日
参集対象	首都圏に本社を有する 企業関係者	中京圏に本社を有する 企業関係者
参加企業数	約220社	約120社

③産業立地フェアへの参加（その2）

■ 内容

- 県内企業ショートスピーチ及びプレゼンテーション、特別講演、レセプション（自治体PR、交流会）
- PRには企業立地ガイド・パネル、観光パンフレットを設置

■ 実績

既に県内に進出している企業が多く参加したため、誘致に結びつく有効な情報は得られなかったが・・・

- 操業中の企業の増設計画等の情報収集
- 誘致企業の親会社との情報交換
- 自治体PRにおける本市の情報発信

 **当フェアへの参加で一定の効果があった**

③産業立地フェアへの参加（その3）

■ フェアの様子

【東京会場】



【名古屋会場】



市内誘致企業一覧（13社）

企業名	誘致年	企業名	誘致年
(株)大泉製作所 十和田工場	昭和41年	ワダカン(株)十和田工場	昭和63年
(株)昭和ドレストワダ 研究社第一工場	昭和45年	十和田パイオニア(株)	平成2年
(株)昭和ドレストワダ 研究社第二工場	昭和50年	マル厨工業(株)東北工場	平成8年
センサ工業(株)第一工場	昭和57年	ビセラル(株)十和田営業所	平成10年
(株)十和田ジーンズ	昭和60年	ビッグプレーン(株)	平成13年
(有)アクシス十和田	昭和63年	(株)日本の窓 NEW	平成27年
トヨフレックス(株) 十和田工場	昭和63年		

誘致企業「(株)日本の窓」

- 国内最大級の木製サッシ製造工場
- 親会社は東京都の住宅メーカー（会長は本市出身者）
- 27名を新規雇用（うち地元雇用は25名）
- 地元の杉材を利用

雇用創出、林業の振興に貢献

14年ぶりの誘致企業
(株)日本の窓
工場全景▶



今後の方向性

★本市の持つ地域資源を活かした誘致活動を展開★

■ 企業誘致支援大使との連携強化

- 大使への情報発信の充実

■ 「十和田市企業立地奨励条例」の見直し

- 優遇制度の内容を強化し、競争力を高める

■ 関係機関と連携した、企業誘致活動の促進

- 県との連携（企業誘致推進協議会等）
- 商工団体、金融機関等とコネクションを構築
- 各種フェアに参加し、本市に関する情報を広く発信する